

# 世界農業遺産「大崎耕土」

# 認定5周年記念フォーラム

令和4年 11月18日(金)～20日(日)

大崎市地域交流センター(あすも)

(宮城県大崎市古川七日町11-1)

分科会場

涌谷公民館(遠田郡涌谷町字下道69-1)  
中新田公民館(加美郡加美町字一本杉63)



その他詳細は  
二次元バーコード・  
裏面を参照ください。



～「守るために活かす」を合言葉に、学び合い、そして、持続可能な未来に向かって～

「大崎耕土」は米作りを中心とした水田農業により豊饒の大地を継承してきました。「守るために活かす」を合言葉として、学び合いながら世界農業遺産資源について活用から保全を考え、認知度の向上や地域内外の連携強化を目指します。また、SDGsの視点も踏まえながら、世界農業遺産資源が持続可能なものとなることを目指します。

入場  
無料

18日基調講演  
東洋大学  
社会学部  
名誉教授  
青木辰司氏



19日記念講演  
同志社大学  
政策学部  
教授  
大和田順子氏



18日第一分科会(フィールドミュージアム構想)  
会場:大崎市地域交流センター(あすも)  
第二分科会(認証制度)  
会場:涌谷公民館  
第三分科会(人材育成)  
会場:中新田公民館

世界農業遺産

マルシェ  
19(土)・20日(日)  
同時開催

【主催】大崎地域世界農業遺産推進協議会(大崎市・色麻町・加美町・涌谷町・美里町)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

# 世界農業遺産「大崎耕土」認定5周年記念フォーラム

～「守るために活かす」を合言葉に、学び合い、そして、持続可能な未来に向かって～

大崎耕土 OSAKI KOUDO  
世界農業遺産 GLOBALLY IMPORTANT AGRICULTURAL HERITAGE SYSTEMS



令和4年 11月18日(金) / 開場 12:00

13:00	開会	
13:30	基調講演 「農業の遺産価値を踏まえた持続可能な発展へ！ — “GIAHS Tourism” の意義と課題 —」 講師：青木辰司氏 東洋大学 社会学部 名誉教授	
14:30	若手実践者の取組報告 報告者：橋本拓未氏 橋本ファーム 代表 報告者：岸田紗季氏 若手就農者（元加美町地域おこし協力隊） 報告者：及川達也氏 株式会社おいかわ 代表取締役 報告者：齋田善郎氏 齋田農園 園主	
15:30	研究成果報告 「大崎地域の農耕文化について～農耕文化等総合調査の取組～」 報告者：車田敦氏 大崎市教育部文化財課 課長補佐	
16:00	分科会 フィールドミュージアム構想【会場：大崎市地域交流センター（あすも）】 「世界農業遺産を『守るために活かす』ためには」 コーディネーター：郷古雅春氏 宮城大学 事業構想学群 教授 地域の実践者：齋藤理氏 鳴子温泉もりたびの会 理事 世界農業遺産認定地域：新潟県佐渡市・山梨県峡東地域	
	認証制度【会場：涌谷公民館】 「世界農業遺産のブランド化とこれから」 コーディネーター：船橋玲二氏 NPO法人田んぼ 理事長 地域の実践者：熱海潤氏 涌谷町まちづくり推進課 課長 世界農業遺産認定地域：徳島県にし阿波地域・滋賀県琵琶湖地域	
	人材育成【会場：中新田公民館】 「世界農業遺産を持続可能なものとするためには」 コーディネーター：佐藤敏悦氏 東北民俗の会 会長 地域の実践者：米津岳氏 リロカリコクリ株式会社 代表取締役 世界農業遺産認定地域：石川県能登地域・和歌山県みなべ・田辺地域	

会場：大崎市地域交流センター（あすも）  
※各分科会場では大崎会場の様子をスクリーンに投影します。

入場無料 定員 200名

※先着順とし定員に達し次第、締め切らせていただきます。

申込み締め切り 11月2日(水)  
●ライブ配信のご案内

当日、ご都合が悪い方は、YouTubeにて各会場の様子をライブ配信でご覧いただけます。右記の二次元バーコードからご覧ください。



申込不要 無料シャトルバス運行

涌谷・中新田分科会場 → 古川駅

往 古川駅発 12:15 → 各分科会場

復 各分科会場発 17:20

涌谷会場 → 交流会場経由古川駅

中新田会場 → 古川駅経由交流会場

※時間になりましたら出発いたします。また、大崎会場から交流会会場までは、別途シャトルバスを運行いたします。

## 申込み方法

専用フォーム、FAXにて下記宛先に申し込みください。

①専用フォームで申込み

右記の二次元バーコードからアクセスし、必要事項を入力してください。



②FAXで申込み

本申込用紙をご利用ください。

【1名で申込みの場合】

住所（もしくは団体名）、氏名、連絡先等を記載願います。

【複数名で申込みの場合】

住所（もしくは団体名）、代表者氏名、代表者連絡先、参加人数等のほかに、参加者全員分の情報を記載願います。（FAXの場合、別紙可。）

## 申込み・問い合わせ先

一般社団法人みやぎ大崎観光公社

〒989-6153

宮城県大崎市古川七日町 3-10 醸室内 蔵 10

TEL：0229-25-9650 FAX：0229-25-8635

MAIL：travel@mo-kankoukousya.or.jp

営業時間 / 9:00～17:00 定休日 / 土日祝

※フォーラム等イベント内容に関するお問い合わせは、大崎地域世界農業遺産推進協議会事務局（大崎市世界農業遺産推進課 TEL0229-23-2281）までお願いします。

交流会【会場：アインパルラ浦島】（18:30～）※参加費：6千円/名

住所：大崎市古川字埜  
TEL：0229-24-8833

令和4年 11月19日(土) / 開場 9:00 ◆世界農業遺産マルシェ 同時開催

9:30	分科会報告	
10:30	「鬼首神楽」（大崎市鳴子温泉地域の伝統芸能）	
11:00	取組事例報告 報告者：大崎市立古川第一小学校 報告者：宮城県加美農業高等学校 報告者：宮城県南郷高等学校 報告者：東北工業大学	
13:00	記念講演 「SDGs 未来都市 ネイチャーポジティブで創る 大崎耕土の幸せな未来」 講師：大和田順子氏 同志社大学 政策学部 教授	
14:00	総合討論 「未来の大崎耕土を考えよう」 コーディネーター：大和田順子氏 同志社大学 政策学部 教授	
15:40	閉会	

会場：大崎市地域交流センター（あすも）

記念フォーラム専用 FAX 申込書 (FAX:0229-25-8635)【一般社団法人みやぎ大崎観光公社宛】※複数名でのお申込みの場合は全員分の氏名を別紙に記載し、提出をお願いします。

個人 氏名 団体の場合は代表者名	ふりがな	TEL:	※日中連絡のとれるもの	FAX:
	住所 または団体名	MAIL:		参加人数:
申込内容 希望するものに○を付けてください	18日 ※希望会場に○を付けてください 大崎 涌谷 中新田 ※申込み状況により、参加会場を調整する場合がありますのでご了承ください。 ※参加費6千円/名	18日交流会	19日	※大崎会場のみ
		その他、19日～20日にかけてエクスカージョンを予定しております。参加希望の方はお問い合わせ先（一般社団法人みやぎ大崎観光公社）までお願いします。		

※新型コロナウイルス感染症防止のため、急遽、開催方法の変更、中止、参加人数を制限する場合がありますので、ご了承ください。

※個人情報、本事業の運営業務、感染症対策の管理業務に使用いたします。感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等へ提供させていただきますので予めご了承ください。